

2022年8月19日

各 位

会社名 イオン株式会社  
代表者名 取締役兼代表執行役社長 吉田 昭夫  
(コード番号8267 東証プライム)  
問合せ先 執行役 財務・経営管理担当 江川 敬明  
(電話番号 043-212-6042)

## 公募ハイブリッド社債（劣後特約付社債）の発行に関するお知らせ

イオン株式会社（以下、当社）は、2013年3月29日に調達した総額600億円のハイブリッドローン（以下、既存ハイブリッドローン）の全額リプレースメント対応のため、下記の通り公募形式によるハイブリッド社債（以下、本社債）を発行することとしましたのでお知らせします。

### 1. 本社債発行の目的・背景

イオンは、2021～2025年度中期経営計画において、成長のための事業基盤の確立と経営効率改善を基本方針とし、グループ共通戦略を打ち出しました。「デジタルシフトの加速と進化」、「サプライチェーン発想での独自価値の創造」、「新たな時代に対応したヘルス&ウェルネスの進化」、「イオン生活圏の創造」、「アジアシフトの更なる加速」を5つの変革とし、それに加え、急速に重要性が高まる環境グリーンへの取り組みを加速・実現することで、2030年のありたい姿である「イオンの地域での成長」が「地域の豊かさ」に結び付く、循環型かつ持続可能な経営の実現を目指しています。

また、当社はこれまで2006年9月29日に本邦事業法人初の第1回・第2回私募ハイブリッド社債、2016年9月21日に当社として公募形式では初となる第3回・第4回公募ハイブリッド社債を発行するなど、ハイブリッド社債マーケットの拡大に貢献するとともに、継続的に財務戦略の柔軟性を考慮した資金調達を実施してまいりました。

今般、2013年3月29日に調達した既存ハイブリッドローン600億円が2023年3月29日に金利のステップアップを迎えるにあたり、調達年限の長期化を図りながら、さらなる財務健全性と資本効率向上の両立を目的とし、リプレースメント対応資金として本社債を発行することといたしました。今後も引き続き、財務バランスの健全化を通じて循環型かつ持続可能な経営を目指してまいります。

### 2. 本社債の特徴

本社債は、資本と負債の中間的な性質を持ち、負債であることから株式の希薄化は発生しない一方、利息の任意繰延、超長期の償還期限、清算手続き及び倒産手続きにおける劣後性等、資本に類似した性質及び特徴を有しております。

本社債は格付機関（株式会社格付投資情報センター、及びS&Pグローバル・レーティング・ジャパン株式会社）より資金調達額の50%に対して資本性の認定を受けることを見込んでおります。本社債の概略につきましては、本日付で関東財務局長に提出した訂正発行登録書をご参照下さい。

### 3. 本社債発行の今後のスケジュール

本社債については、みずほ証券株式会社、野村證券株式会社、大和証券株式会社、三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社、岡三証券株式会社を共同主幹事として起用し、需要

ご注意：この文章は、当社の利払繰延条項・期限前償還条項付無担保社債（劣後特約付）に関して一般に公表するための記者発表文であり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。

状況や市場環境等を総合的に勘案した上で、発行金額、利率等の条件を決定する予定であり、諸条件が決定次第すみやかにお知らせいたします。

(参考) 既存ハイブリッドローンの概要

借入金額	600億円
実行日	2013年3月29日
弁済期限	2073年3月29日
借換制限条項	当社は、本劣後ローンの期限前弁済日以前6か月間に、普通株式又は本劣後ローンの実行日における資本性と同等以上の資本性を有するものと全ての格付機関から承認を得た証券又は債務により資金を調達していない限り、本劣後ローンの期限前弁済を行わないことを意図しています。

以上

ご注意：この文章は、当社の利払繰延条項・期限前償還条項付無担保社債（劣後特約付）に関して一般に公表するための記者発表文であり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。